

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 8月 4日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	3号主変圧器・起動変圧器消火制御盤において、当社社員がランプの表示テストを行う際、本来「ランプテスト」押しボタンスイッチを押すべきところ、誤って「3M手動消火」押しボタンスイッチを押してしまい、3号主変圧器消火設備が誤起動したことが認められたため、当該原因調査・対策検討。	GⅢ	
2	3号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口放射線モニター試料ガス流量表示検出スイッチにおいて、表示不良(デジタル表示の流量積算表示部の百万の位が点灯しない)が認められたため、当該流量表示検出スイッチを交換。 なお、表示不良は流量積算表示部であり、流量表示については良好。	GⅢ	
3	4号機	原子炉建屋凍結及び凝固防止分電盤内の次の回路番号の漏電しゃ断器において、動作不良(回路番号3・5・6・20:手動切ボタンを押してもしゃ断器切れず。回路番号4・6・20:定格動作時間の管理値外れ)が認められたため、当該しゃ断器を交換。	GⅢ	
4	1・2号廃棄物処理設備	プロセス放射線モニター系廃棄物処理建屋換気系排気筒入口モニター(B)の試料ガス加熱器において、温度制御の不良(42℃付近で加熱器が入・切を繰り返す)が認められたため、当該原因調査・対策検討。 なお、現在モニター(A)で測定を実施しており、影響無し。	GⅢ	